

記者会見
26.7.29
資料 4

平成26年度「平和の日」事業の開催について

市では、平成20年6月9日に、市民が改めて平和や命の大切さを考え、行動する機会として、8月15日を「秦野市平和の日」と制定しました。この趣旨を広め、市民の平和意識を高めていくため、毎年、様々な平和の日事業を展開してします。今年は、8月15日（金）から17日（日）にかけて事業を開催します。

1 平和の日のつどいコンサート

- (1) と き 8月16日（土） 午後6時半～8時半 ※雨天の時は17日（日）
- (2) と ころ 文化会館（平沢82）大ホールホワイエ 入場自由
- (3) 内 容 公募による出演者が平和への願いを込めた歌や楽器演奏を披露します。「ピースキャンドルナイト」と同時開催し、ろうそくの炎が揺らめく中で音楽を聴きながら、平和への思いを新たにします。

2 ピースキャンドルナイト

- (1) と き 8月16日（土）
午後5時半～8時半
※雨天の時は17日（日）
- (2) と ころ メイン会場：文化会館
市民広場
サテライト会場：弘法の里湯（鶴巻北3-1-2）



- (3) 内 容
ア ピースキャンドル平和行進（午後5時半～6時 中央運動公園内「平和都市宣言祈念碑」前から文化会館）
ピースキャンドルの種火となる「平和の灯（※1）」を、中央運動公園に設置してある「平和都市宣言祈念碑（※2）」前から会場の文化会館まで、市民が平和行進しながら運びます。

※1 平和の灯

広島平和記念公園から持ち帰った火を灯している「平和の灯モニュメント（市役所正面玄関に設置）」から採火したものです。

※2 平和都市宣言祈念碑

昭和61年に「秦野市平和都市宣言」を制定したことを記念して、中央運動公園内の噴水前に設置されたモニュメントです。

イ ピースキャンドル点灯式（午後6時～ 文化会館市民広場、弘法の里湯）

平和行進で運ばれた「平和の灯」を、事業を象徴するメインキャンドルに灯します。メインキャンドル点火後、その火を採火し、イベントサポーターや来場者が協力して会場に設置された市民手作りのピースキャンドルに点灯していき、午後8時半まで灯し続けます。

(4) ピースキャンドル絵付けコーナーの設置（**今年初**）

サテライト会場の弘法の里湯では、8月1日（金）～10日（日）の10日間、ピースキャンドルの絵付けコーナーを設置します。絵付けされたキャンドルは、16日のピースキャンドルナイト当日、弘法の里湯の敷地内に飾られます。

(5) 市民参加による事業展開

ア キャンドル作製への協力

ペットボトルを再利用したピースキャンドルの作製を広く市民に呼び掛けています。市内の保育園・幼稚園・小中学校・婦人会などが作製団体として協力し、昨年は約1万個が集まりました。作製したピースキャンドルは、「ピースキャンドルナイト」当日まで文化会館で受け付けています。また、ペットボトルのキャップも回収し、途上国の子供たちを救う「ワクチン」の資金に活用していきます（昨年は約15万個を回収 ※ポリオワクチン175人分に相当）。

イ ボランティアの募集

当日の運営に携わるイベントサポーターや平和行進参加者を、大会当日まで広く呼び掛けています。

3 平和パネル展（はだの・平和都市宣言につどう会と共催）

(1) とき・ところ 8月15日（金）～17日（日） 文化会館展示室

(2) 内容

◇被爆体験談CDを聴く催し ◇劣化ウラン弾被害パネル

◇広島長崎原爆被害パネル ◇広島の前爆をテーマにしたアニメ作品の上映

4 第20回「親子ひろしま訪問団」

(1) 千羽鶴の展示

7月25日（金）～31日（木）の期間、訪問団が広島平和記念公園内「原爆の子の像」に奉納する市民手作りの千羽鶴を本庁舎1階ロビーに展示します。

(2) 広島訪問

8月5日（火）～7日（木）の日程で市内の小学4年生から中学3年生までの親子5組10人が広島を訪問し、平和記念式典に参列する他、被爆体験談の聴講や平和施設の見学などを行います。また、「秦野市平和の日」である8月15日（金）には、訪問団から市長に報告会（午前9時半～ 本庁舎4階議会第一会議室）を行います。